

環境生態学科入学予定者および保護者の皆様へ～授業に必要なパソコンについて 2023 年版

滋賀県立大学 環境科学部 環境生態学科

- 大学ではレポート作成や卒業論文執筆などにパーソナルコンピュータ（以下、パソコン）を使用します。このため、本学科では各自がパソコンを所有していることを前提とします。
- パソコンは「デスクトップ型」「ノート型」「タブレット型」に分けられます。このうち、持ち運び可能でキーボード入力に適したノート型パソコン、または外付けキーボードと組み合わせたタブレット型パソコンを推奨します。

必要となる機能について

- Microsoft Office（ワード・エクセル・パワーポイント等のソフトウェアがセットになったもの）が遅滞なく使えること（レポートの作成，データの入力・整理とグラフ作成，プレゼンテーションに必要なため）。なお、滋賀県立大学の学生に対して Microsoft Office は無償提供されるので個別に購入する必要はありません。
- 前面 web カメラ，マイク，スピーカーを有すること（状況に応じて実施の可能性がある遠隔講義の受講に必要なため）。
- 上記に加えて，以下の機能が必要となる場合があります。
 - USB-A 端子を用いる外部機器を接続できること（ファイルの受け渡しに USB メモリなどを用いることがあるため）
 - HDMI 端子を用いて映像を出力できること（プレゼンテーションの際にプロジェクターを用いるため）

基本ソフト・機種について

- 基本ソフトはパソコン操作に必要なソフトです。もともと組み込まれている基本ソフトをアップデートやバージョンアップをしながら使い続けるため，購入時にはまず「どの基本ソフトが組み込まれたパソコンを選ぶか」を決める必要があります。
- 以下，「ノート型」「タブレット型」それぞれについて選択肢となる基本ソフトにそれぞれについて説明します。

ノート型

- **Windows:** マイクロソフト社が配布する基本ソフトで，最も一般的です。様々なメーカーからパソコンを選ぶことができます。現在市販のパソコンには Windows 10 または Windows 11 がインストールされておりどちらを選んでも大丈夫です。なお Windows 10, 11 ともに Home と Pro がありますが通常の使用において違いはありません。新製品でなくても最新バージョンである Windows 11 がインストール可能な機種であれば性能に問題ありません。
- **macOS:** アップル社の MacBook Air, MacBook Pro などの基本ソフトです。現在のバージョンは macOS 13 (Ventura) です。Windows と操作が異なる点がありますが機能面では問題ありません。新製品でなくても最新バージョンである macOS 13 (Ventura) に対応している機種であれば性能に問題ありません。
- **ChromeOS (非推奨) :** Google 社が配布している基本ソフトで Chromebook と呼ばれるパソコンの基本ソフトです。教育機関・企業などで導入されるケースも増えていますが，アプリ版のワード・エクセル・パワーポイントが使用できないなど，できることが制限されるため非推奨です。

タブレット型

- **iPadOS:** アップル社の iPad, iPad Pro, iPad mini の基本ソフトです。このうち、iPad mini は画面が小さいため推奨しません。外付けキーボードを準備する必要があります。ノート型パソコンと操作方法が異なりますが、アプリ版のワード・エクセル・パワーポイントが大学より無償提供されるため問題ありません。新製品でなくても最新バージョンである iPadOS 16 に対応している機種であれば問題ありません。
- **Windows:** いくつかのメーカーから Windows を基本ソフトとするタブレット型パソコンが市販されています。特にマイクロソフト社の Surface Go と Surface Pro が有名です。機能はノート型と同等であり選んでも大丈夫です。ただし、外付けキーボードを準備してください。
- **AndroidOS (非推奨):** Google 社が配布する基本ソフトです。様々なメーカーから市販されています。アプリ版のワード・エクセル・パワーポイントが大学より無償提供されますが、組み込まれた CPU が多種多様で実際に使用した際の性能が分かり辛い部分があり、主として用いるパソコンとしては非推奨です。

購入方法について

- 店舗で購入する場合と通販で購入する場合、それぞれ良い点があります。
- 店舗で購入する場合は、実際に見て操作して検討することができ、購入時だけでなく故障した場合にも購入店からサポートを受けることができます。また、メーカー保証に加えて購入店から保証を受けられる場合があります。
- 通販の場合は割安の価格で購入することができます。その一方で、初期不良や故障の際は直接メーカーに連絡する必要があるなど対応が煩雑になる可能性があります。

パソコンの仕様の目安

- Windows の場合は「Windows 11 の仕様とシステム要件」(<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-11-specifications>) を、macOS の場合は「macOS Ventura に対応しているコンピュータ」(<https://support.apple.com/ja-jp/HT213264>) を、iPadOS の場合は「iOS 16 や iPadOS 16 に対応しているデバイス」(<https://support.apple.com/ja-jp/HT213411>) を参考にしてください。
- ディスプレイの大きさ(画面の対角線の長さ)は作業効率・持ち運びやすさを考慮して、10~15 インチ程度を推奨します(1 インチは約 2.5 cm)。
- Windows の場合、システム要件は「メモリ 4GB 以上」ですが、メモリは性能に直結するため 8GB 以上を推奨します。macOS, iPadOS の場合はメモリについて気にしなくても大丈夫です。
- 内蔵ストレージ容量は 128 GB 以上が望ましいです。内蔵ストレージのタイプは SSD (ソリッドステートドライブ) を推奨します。macOS と iPadOS の場合、内蔵ストレージは全て SSD ですが、Windows の場合はまれに HDD (ハードディスクドライブ) の場合があります。HDD は安価ですが読み込み・書き込み速度が遅いため、性能上不満を感じる可能性があります。ビッグデータや動画データを扱い内蔵ストレージ容量が不足する場合は、外付け HDD や大容量 USB メモリ・SD カード等を追加して対応してください。また、大学で使用する「OneDrive」(マイクロソフト社のオンラインストレージ)を活用すれば容量は節約できます。
- USB-C 端子しか備えていない機種 (MacBook Air, iPad, Microsoft Surface など) を選択した場合は必要に応じて USB-A および HDMI 用の端子変換アダプタを準備してください。
- 光学ドライブ (CD や DVD を読み書きできる装置) はなくても問題ありません。